

川崎病院 研究実施のお知らせ

本院で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。
本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない
範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者
さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下
記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じること
はありません。

研究課題名：ペースメーカー植込み後の心房高頻拍エピソードへ左心室スティッフネス
が与える影響

研究責任者氏名：

川崎病院 循環器内科 医長 高橋 怜嗣
兵庫医科大学 循環器・腎透析内科 特任准教授 峰 隆直

研究期間：倫理審査承認日 ～ 2024年3月31日

研究対象疾患：心房細動の既往のないペースメーカー植込みを予定された患者さ
んを対象とします。

診療科名：循環器内科

研究対象期間：2020年8月1日 ～ 2024年3月31日

研究に用いる試料・情報の種類：カルテ情報

研究目的・意義：心房細動は心原性脳梗塞や全身血栓塞栓症の原因として重要視さ
れ、現在は抗凝固療法をはじめとした予防治療が普及しています。しかし、心原性脳
梗塞や全身塞栓症を発症し初めて心房細動を指摘される無症候性発作性心房細動患者
や初発心房細動患者が多く存在します。心房細動の早期発見および発症予測は重要な
課題であります。近年、左室拡張能(とくに左室スティッフネスの低下)と無症候性発作性
心房細動の出現と関連すると報告されています。一方、ペースメーカー植込み患者で無
症候性心房細動はしばしばおこり、この不整脈は脳梗塞と関連すると報告されています。

またペースメーカー植込み患者ではペースメーカー機能により常に心房波形を認識することが可能であり、心房細動発作を確実に検出ができます。今回、ペースメーカー植込み患者を対象として無症候性発作性心房細動患者や初発心房細動患者の予測因子を明らかにすることを目的としています。

研究の方法：ペースメーカー植え込み後一年間の心房細動が見つかった方とそれ以外の方を比較し、年齢、性別、既往歴、併存症、心房細動のタイプ、経胸壁心臓超音波検査(左心房のサイズなど)、採血(クレアチニン、CRP、BNP など)など、どのような因子が関連しているかを調べます。

外部への試料・情報の提供：上記観察項目をカルテから抽出して、以下の研究機関と共同で研究を進めます。

研究組織：研究参加施設：

兵庫医科大学	内科学 循環器・腎透析内科	峰 隆直
川崎病院	循環器内科	高橋 怜嗣
神戸掖済会病院	循環器内科	小谷 健
星ヶ丘医療センター	循環器内科	蘆田 健毅
明和病院	循環器内科	中尾 伸二

個人情報の取り扱い：収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

本研究に関する連絡先：

川崎病院 循環器内科 担当者氏名：高橋 怜嗣
[電話] 078-511-3131

兵庫医科大学 循環器・腎透析内科

担当者氏名：峰 隆直

[電話] (平日時) 0798-45-6553

(上記時間以外 当直医) 0798-45-6111

以上